

	霞ヶ関カンツリー倶楽部 東コース	若洲ゴルフリンクス		
	〒350-1175 埼玉県川越市大字笠幡 3398	〒136-0083 東京都江東区若洲 3 丁 1-2		
□運営に関する評価				
TVコンパウンド敷地	○	西コースを使用すれば 36 ホール分の敷地あり。	○	周辺地所有地を使用すれば十分。
TV&メディアクルー宿泊施設	×	近隣の宿泊施設が決定的に不足。都心部のホテルまで1時間以上	◎	都心部にあり、周辺に大規模ホテルを備える（東京ディズニーランド地域も含む）
電力&ネット環境	○	ネット環境を整える必要あり。	◎	五輪本部やメディアセンターに近く問題なし
コースへの移動手段	×	交通の利便性が良くない。通常のトーナメントレベルで公共交通も不足。アプローチが片側一車線、橋梁も多く、道路整備が不可欠。	◎	オリンピック村から4キロ、メディアセンターから2キロ、東京駅から15分、羽田空港から10分強。すべての五輪会場の中でも屈指の近接・利便性を誇る。公共交通機関（電車、バス）でのアクセスも良好。
駐車場の確保	○	敷地を利用すれば問題ないが、メンバーの反対あり。	◎	周辺の所有地で問題なし。
観戦のしやすさ	○	問題なし。	○	アップダウンがなく、ホール間のスペースもあるので問題なし。
ギャラリーの収容人数	◎	36ホールの敷地があり人数は収容可能だが、観戦可能なのは最大2万人か。敷地面積132万㎡。	△	最大1万人程度。ただし18番ホール周りにギャラリースタンドを組むスペースがあり。拡張可能。敷地面積54万㎡。
ギャラリーの安全性	○	特に懸念される材料なし（ただし熱中症の心配）	◎	特に懸念される材料なし。ドクターヘリなど、病院も近い。
選手のアコモデーション（宿泊）	×	近隣に一流選手の宿泊するホテルがない。都内から1時間以上かかる。	◎	選手村から至近。ジムを備えた一流ホテルからも近い。

	霞ヶ関カンツリー倶楽部 東コース	若洲ゴルフリンクス
	〒350-1175 埼玉県川越市大字笠幡 3398	〒136-0083 東京都江東区若洲 3 丁 1-2
□競技に関する評価		
国際大会開催実績	○ カナダカップ（現ワールドカップ）、アジアアマチュア選手権、日本オープン開催実績あり。	× 国際大会開催実績なし
練習施設	◎ 250 ヤードのドライビングレンジあり。練習環境は良好	△ 200 ヤードの練習場が隣接。ただし 500 ヤードの所有地が隣接。過去トーナメントでは現有練習場を利用。
開催時期の自然条件	× 内陸部にあるため 8 月初旬の暑さは大変厳しい。選手、ギャラリー共に健康を害する危険性が指摘されている。	○ 海に面しており、夏はつねに南風（海風）が吹き過ぎしやすい。気温は内陸部比較でマイナス 4 度（JGC 視察）
コースの難易度	◎ コースのポテンシャルが高く難易度の設定はフレキシブル。	△ 風が自然のハザードになっている。アウト、インとも序盤のホールはアゲンストで難しい。
距離	○ 全長 6,954 ヤード 7,000 ヤードにするには拡張の必要あり	△ 全長 6,906 ヤード ティーボックス設置など改修だけで 7,300 ヤード程度に延長可能（(株)ティアンドケイインターナショナル）
芝質	◎ 本グリーンはベント。フェアウェイ、ラフは高麗。	○ グリーンはベント。ラフは高麗。ラフにティフトンが混じり難しい。
コースデザイン	◎ C・H・アリソン設計。 技巧に走らず爽快なプレーを、というのが当初のコンセプト。2グリーンから 1 グリーンへの改造が不可避。	○ 岡本綾子（世界殿堂）、川田太三（ジョー・ダイ賞）設計監修。 基本的にホリデーコースだが、微妙なアンジュレーションもあり、競技開催にも耐えうる。

	霞ヶ関カントリー倶楽部		若洲ゴルフリンクス	
□五輪に関する評価				
会場がパブリックかどうか	×	プライベートコース。メンバーの同伴が原則。メンバーとビジターに待遇格差があり	◎	パブリックコース。
五輪終了後に国民のレガシーとなるか	×	五輪後もプライベートコースであることは変わらない。	◎	誰もが楽しめるオリンピックコースとして、都民の財産になる。
五輪開催後のパブリック化	×	可能性はない。一部開放してもプレーフィーが高い（平日でもビジターは3万円を超える）。	◎	都民の憩いの場として公園としても開放可能。身障者ゴルフの競技場としても大会実績有り。
ゴルフレガシー度（知名度、品格）	○	日本国内では極めて高い評価を受けている。ただし、メジャートーナメントの開催の実績はなく、景観も平凡、海外での知名度は低い。	○	国内での知名度はないもの将来性は高。東京湾上にあるため、都心の摩天楼群、東京タワー、東京ゲートブリッジ、東京スカイツリーを見渡す景観は随一。海外からのゲストにとって印象的な要素は多い。
コンパクトなオリンピックのコンセプトに合致するか	×	五輪村から 50 キロ、通常でもアクセスが悪く一時間以上かかる。コース改造に必要なコストが不明瞭であり、道路整備や休業補償、大規模コース改造など経費面で不安	◎	コースはすべて8キロ圏内に位置し、最低限のコース改造であれば予算的に最小限に留めることができる。すべて都用地にあるため、休業補償などの不安がない。

	霞ヶ関カンツリー倶楽部		若洲ゴルフリンクス	
□東京らしさに関する評価				
ギャラリーが東京を感じることができるか	×	コースに地域性は特にならない。埼玉県川越市…東京ではない。	◎	コースから東京タワー、東京ゲートブリッジ、東京スカイツリー、東京ディズニーランドなどを望むことができる。世界でも有数の特別なロケーション。
世界へ東京の良さを発信できるか	×	所在地が埼玉県。	◎	全世界に東京ならではの映像を発信することができる。
プレ五輪&ポストゲームの可能性	○	開催は可能だが、都民よりも埼玉県民のためのイベントとなる	◎	日本障がい者ゴルフ大会（すでに開催）や東京オープン（新設）、花火大会やコンサートなどさまざまなプレイベントを開催することができる。
会場選定に対する評価	△	ゴルフ場としては申し分ないが、オリンピック全体のレガシーと東京都民の立場からすると疑問が残る。	◎	東京都民の所有のゴルフ場でオリンピックを、という期待に応えることができる。

◎4点○3点△2点×1点として採点	霞ヶ関カンツリー倶楽部		若洲ゴルフリンクス	
□競技に関する評価	2	2	1	5
□運営に関する評価	1	9	3	2
□五輪に関する評価	3		1	9
□東京らしさに関する評価	5		1	6
合計	4	9	8	2